

# 第1回 幼稚園再編に係る地域協議会(壱分幼稚園)

日 時： 令和3年 2月 3日(水)

午後3時から

場 所： 壱分幼稚園リズム室

## 次 第

- 1 出席者紹介
- 2 地域協議会の設置について
- 3 「生駒市立幼稚園のあり方に関する基本的な考え方」に対するこれまでの意見と課題整理について
- 4 各関係者等からの意見聴取について
- 5 今後のスケジュールについて

### 配布資料

【資料1】地域協議会参加者名簿

【資料2】幼稚園再編に係る地域協議会の目的、協議内容、運営方法について

【資料3】「生駒市立幼稚園のあり方に関する基本的な考え方」に対する意見 まとめ

【資料4】地域協議会スケジュール(案)

## 壱分幼稚園地域協議会参加者名簿

(敬称略・区分別・50音順)

区分	氏名	所属団体・役職等
学識経験者	森 本 正 一	元学校長
自治会	井ノ上 善 太 郎	壱分町西自治会長
	坂 本 剛 伸	壱分町東自治会長
	中 瀬 讓 次 郎	さつき台自治会長
育友会	大 宮 恭 子	PTA副会長
	立 石 千 恵 美	PTA副会長
学校評議員	宇 高 宗 喜	学校評議員
	板 倉 美 知	学校評議員
	新 町 茂 之	学校評議員
地域	清 水 泰 之	地域住民
老人会	中 嶋 正 秀	老人会
幼稚園	新 土 和 美	壱分幼稚園長
行政	坂 谷 操	教育こども部次長

## 幼稚園再編に係る地域協議会の目的、協議内容、運営方法について

### 1 地域協議会の目的

生駒市教育委員会が策定した「生駒市立幼稚園のあり方に関する基本的な考え方」を踏まえ、俵口幼稚園と生駒台幼稚園、なばた幼稚園と壱分幼稚園の再編について、保護者・地域（未就園児の保護者を含む。）としての方向性をとりまとめるため、地域協議会を設置します。

### 2 協議内容

- ① 基本的な考え方で示された再編案（俵口幼稚園と生駒台幼稚園、なばた幼稚園と壱分幼稚園を統合し、こども園とすること。以下「原案」といいます。）を検討するに当たり懸念される課題と必要な対応について協議します。
- ② 原案に対する一部修正や追加提案等があれば、その修正案・提案等について協議します。
- ③ 方向性をとりまとめるためのその他の検討事項



- ④ 保護者・地域としての再編に対する方向性として、意見書を取りまとめ、市教育委員会に提出します。

### 3 運営方法

- ① 協議会は原則公開で開催し、開催 1 週間前を目途に市HPで日時等を周知します。
- ② 協議会の冒頭に、協議すべき内容、スケジュール、資料等について共通理解を図ります。
- ③ できる限り全ての参加者が発言できるように配慮します。
- ④ 協議会の進行は、座長（議事進行役）が行います。事務局職員は、必要ある場合は質問に対する説明を行います。
- ⑤ 必要に応じて、関係者の方に参加いただき、意見を聴取し、協議の際の参考とします。
- ⑥ 会議終了後は、会議要旨を作成し、会議資料として併せて市HPで公表します。

### 4 参加者の役割

- ・毎回、次回会議までに協議内容に関して、できるだけ意見等を整理し、とりまとめ、保護者・地域の皆さまのご意見を代弁していただくこと。
- ・地域協議会の状況を保護者・地域の皆さまにお伝えいただくこと。

## 「生駒市立幼稚園のあり方に関する基本的な考え方」へのご意見 まとめ

頁	基本的な考え方の該当部分	意見内容等
1	1 基本的な考え方の趣旨及び背景	①再編の話は園児が減ったことがきっかけと思うが、なぜ今なのか。
2	2 市立幼稚園の現状	①2ページの園児数推移では私立を含んでいないのは、私立が多いからか。私立に対抗することは考えていないのか。
3	1 望ましい規模や運営体制	①なぜ将来的な財政負担が1000万円以上かかるといけないのか、資産老朽化比率60%以上の何が悪いのか、駐車場がなければなぜ評価が×なのか、資料を見ても課題のイメージがわからない。 あり方検討委員会の評価基準もわかりにくい。そのあたりを協議会で議論すべき。
4	2 望ましい規模を確保し、幼稚園に関する課題に対応するための具体的な方策 (1)認定こども園化	①21日の説明会で出た意見でも、こども園化にはみんな賛成しているが、統合に関しては、される方(なばた幼稚園・俵口幼稚園)は反対している。全員が納得するのは難しいので、統合とこども園化をセットで考えると進まない。
		②こども園化するとすると、便利で広くて安全な場所がいい。新たに別の場所ということもあり得るか。
		③なばた幼・壱分幼それぞれがこども園化すれば統合の必要はない。
6	3 具体的な方策を実施する際に留意すべきこと (2)再編の環境変化に伴う園児及び保護者への対応に関すること	①認定こども園がニーズであることは事実であり、壱分となばたが統合することは妥当な結論だと思う。 ただし、地域の理解を得ることが課題である。 「基本的な考え方」の6ページで、「保護者や地域住民の合意形成が図られた時点で」とあるが、これはどんな状態か。
7	4 再編により考えられる効果 (1)望ましい集団規模の確保	①来年から1クラスかという不安があり、保護者の間ではいつもその話になっている。入園を考える人が壱分幼を選ばず、私立に行くとかこども園を選ぶことを悲しく思っている。 子どものことを考えると人数が多い方が楽しいし、運動会など行事も盛り上がる。
	4 再編により考えられる効果 (2)こども園化による効果	②子どもにとって、こども園にすることのメリットは？統合・こども園化が子どもにとってどうメリットがあるかを一番に考えるべき。 ①幼稚園とこども園の違いなど基本的なこともわからないので、こども園になってどう変わるか意見も言えない。 ②選択肢が多いので、働きたいからここに入れるということなどは親が決めること。私も下の子を入れるときにこども園も考えた。でも壱分幼稚園が良かったのでここに入れた。働こうと思ったら預かり保育や給食が必要になる。こども園には賛成である。 ③こども園ができれば待機児童解消につながるか。
8	保護者・地域等との協議について 1 協議の進め方等	①幼稚園の保護者に聞いてみると、こども園になることを早く進めてほしい、方向性が見えないから迷っており、早く論議を進めてほしいという意見だった。
	保護者・地域等との協議について 2 協議のスケジュール	①スケジュールはどうなっているか？学校と幼稚園を合わせて進めるのか？ ②説明では「まだ決まっていない、これから決めていく」ということであつたが、どこまで決まっていて、どこまで決まっていないのか。

吉分幼稚園地域協議会スケジュール(案)

	協議内容等
令和3年2月3日	第1回地域協議会 ・基本的な考え方に対するこれまでの意見と課題整理の確認 ・各関係者等からの意見聴取についての確認 ・今後のスケジュールの確認
令和3年2月	
令和3年3月以降	第2回地域協議会 ・聴取した意見の共有と整理 ・原案に対する協議 ・原案の検討に当たり懸念される課題と必要な対応の協議  第3回地域協議会 (原案に対する一部修正・追加提案等があった場合) ・修正案・追加提案についての協議 ・修正案・追加提案を実現するにあたっての課題と必要な対応の協議  第4回地域協議会 ・「幼稚園再編・こども園化等についての意見書」(案)の協議  第5回地域協議会 ・「幼稚園再編・こども園化等についての意見書」の決定・提出

意見聴取  
 ・各関係団体での意見聴取  
 ・必要に応じて事務局参加による意見聴取

南こども園視察  
 ・現状把握

※協議の内容・進行状況によって変更となる場合があります。